

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

No	交付対象事業の名称	事業の概要	事業開始年月日	事業完了年月日	※単位：円							経済対策との関係	事業実施による効果	
					A		B							G
					総事業費	補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当額	E 起債予定額	F その他	補助対象外経費			
1	学連携活性化事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている学生を支援するため、会計年度任用職員としての雇用やインターネット等を通じた情報発信を行うことで、よりよい学生生活を送ることに繋げることを目的とする。	令和3年4月1日	令和4年3月31日	2,943,890	2,943,890	0	2,943,000	0	890	0	情報発信の充実	新型コロナウイルス感染症の感染対策を実施したうえで学生を会計年度任用職員として雇用し、情報発信等の業務を行うことで、効果的な情報発信の実施に寄与するとともに、学生の生活への支援につながった。	
2	マイクロバス購入事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、市の各種事業で利用する車両での密集を緩和するため、乗員定員が増加となるマイクロバスを購入する。	令和3年4月28日	令和3年8月26日	7,681,443	7,681,443	0	7,681,000	0	443	0	マスク・消毒液等の確保	各種事業の送迎における密集の回避を図ることができ、利用者の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。	
3	庁舎等維持管理事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、非接触型消毒噴霧器を購入する。	令和3年6月2日	令和3年6月17日	236,500	236,500	0	236,000	0	500	0	マスク・消毒液等の確保	非接触型噴霧器を用いた消毒の実施により、利用者の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。	
4	チャグチャグ馬コ関連事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、チャグチャグ馬コ関連の行事継続が危ぶまれていることから、馬コ飼養者に対して支援を行う。	令和3年10月22日	令和3年11月5日	400,000	400,000	0	400,000	0	0	0	観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	市内保育園・幼稚園、老人ホーム等を含む10か所に施設訪問したことにより、開催できなかった催事の代替的措置を図ることができ、また、飼養者へ謝礼金を払うことにより、支援につながった。	
5	畜産環境改善支援補助事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、市内畜産従事者の事業継続のため、必要経費に対して補助を行う。	令和3年4月28日	令和4年3月30日	2,329,000	2,329,000	0	2,200,000	0	129,000	0	生活に困っている世帯や個人への支援	酪農ヘルパーや和牛ヘルパー、緊急時ヘルパー利用に要する経費を補助することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受ける酪農家の経済的負担の軽減を図ることができた。	
6	農業振興事務	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、毎年開催している滝沢スイカまつりを分散開催することにより密を回避するとともに、送料を無料にすることにより産直等の販売促進による経営の安定化を図り生産者を支援する。	令和3年4月28日	令和3年11月30日	8,883,558	8,883,558	0	8,883,000	0	558	0	地域経済の活性化	広報に要する経費及びスイカの発送に係る費用を補助することにより、生産者への支援につながるとともに、三密の回避による新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。	
7	感染拡大防止対策事業	議場の発言席（議長席、質問席、演壇）の飛沫防止用仕切り板設置と、議案等資料用のタブレットを導入することにより、議会における感染拡大防止を図る。	令和3年5月24日	令和3年9月3日	3,635,500	3,635,500	0	3,635,000	0	500	0	マスク・消毒液等の確保	飛沫防止用仕切り板の設置及びタブレットの購入によるオンライン会議の開催環境整備により、議会開催時の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。	
8	滝沢ふるさと交流館管理運営事業	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図るため、水栓をハンドル型からレバー型に改修する。	令和3年7月12日	令和3年8月18日	37,400	37,400	0	37,000	0	400	0	知見に基づく感染防止対策の徹底	5か所の水栓を改修したことにより接触機会が減り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。	
9	滝沢市多目的研修センター管理運営事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、水栓をハンドル型からレバー型に改修する。	令和3年7月12日	令和3年8月18日	30,800	30,800	0	30,000	0	800	0	知見に基づく感染防止対策の徹底	4か所の水栓の改修により接触機会が減り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。	
10	滝沢市体育施設管理運営事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、水栓をハンドル型からレバー型に改修する。	令和3年7月12日	令和3年8月18日	105,600	105,600	0	105,000	0	600	0	知見に基づく感染防止対策の徹底	14か所の水栓の改修により接触機会が減り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。	
11	滝沢総合公園管理運営事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、水栓をハンドル型からレバー型に改修する。	令和3年7月12日	令和3年8月18日	211,200	211,200	0	211,000	0	200	0	知見に基づく感染防止対策の徹底	28か所の水栓の改修により接触機会が減り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。	
12	埋蔵文化財センター管理運営事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、水栓をハンドル型からレバー型に改修する。	令和3年6月11日	令和3年7月8日	109,560	109,560	0	109,000	0	560	0	知見に基づく感染防止対策の徹底	10か所の水栓の改修により接触機会が減り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。	
13	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者の相談が増加しているため、相談受付及び支援をする自立相談支援事業の相談員を1名増員する。	令和3年7月1日	令和4年3月31日	1,863,625	1,863,625	1,367,000	450,000	0	46,625	0	生活に困っている世帯や個人への支援	国の「新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金」とあわせ、自立相談支援事業の相談員雇用に必要な人件費等を市社会福祉協議会に交付し、事業の安定運営を図った。	
14	市民福祉センター管理運営事業	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図るため、市民福祉センターにおける感染防止対策を実施する。	令和3年6月1日	令和3年12月24日	739,090	739,090	0	739,000	0	90	0	マスク・消毒液等の確保	サーマルカメラの購入設置、水栓改修（レバー化）、非接触型消毒噴霧器等の購入により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の徹底を図った。	
15	フレイル対策事業	新型コロナウイルス感染症は、高齢者は特にも感染の危険性だけでなく、家に閉じこもることによる筋肉量低下等、転倒・骨折の原因となり、将来の要介護認定者数の増加や介護給付費の増大につながることから、フレイル（虚弱）予防対策を強化する。	令和3年5月12日	令和4年1月5日	1,659,617	1,659,617	0	1,659,000	0	617	0	マスク・消毒液等の確保	リハビリテーション事業の拡大や、事業実施に必要な施設の消毒、設備の増加による三密の回避等を実施し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図りつつ、高齢者のフレイル予防を実施した。	
16	赤ちゃん応援特別給付金給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなかで、様々な制約を受け不安の中で妊娠期を過ごし、出産後は感染予防に努めながら乳児期の子育てを行う世帯への応援事業として、特別給付金を支給する。	令和3年4月2日	令和4年3月31日	18,185,737	17,035,737	0	17,035,000	0	737	1,150,000	家計の暮らしと民需の下支え	対象となる子ども362人分の給付金を支給することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受ける子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることができた。	
17	教育支援体制整備事業	新型コロナウイルス感染症対策のため増加している教員の業務、具体的にはドアやトイレ等の教育施設の消毒作業を支援し、教員が一層児童生徒への指導等に注力するために、教員の業務支援のため職員を雇用する。	令和3年5月1日	令和4年3月31日	12,826,787	12,826,787	0	12,826,000	0	787	0	知見に基づく感染防止対策の徹底	教員を支援するスクールサポートスタッフを雇用することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大対策を実施しながら、児童生徒への指導等を行うことができた。	
18	小学校校舎等補修事業	新型コロナウイルス感染症対策のため、学校施設のトイレ流し場に自動水栓及び手洗場・水飲場にレバー水栓を整備する。	令和3年8月11日	令和4年1月14日	3,954,500	3,954,500	0	3,954,000	0	500	0	知見に基づく感染防止対策の徹底	自動水栓及びレバー水栓の整備により接触機会が減り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。	
19	中学校校舎等補修事業	新型コロナウイルス感染症対策のため、学校施設のトイレ流し場に自動水栓及び手洗場・水飲場にレバー水栓を整備する。	令和3年8月11日	令和4年1月14日	2,952,400	2,952,400	0	2,952,000	0	400	0	知見に基づく感染防止対策の徹底	自動水栓及びレバー水栓の整備により接触機会が減り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。	
20	子ども・子育て支援交付金	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、市が放課後児童クラブを臨時休所させた場合の日割り利用料について、放課後児童健全育成事業実施事業者が保護者へ返還した場合の経費を補助する。	令和3年4月2日	令和4年3月31日	1,687,146	1,687,146	562,000	563,000	0	562,146	0	学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	学童保育クラブ利用料の返還経費を補助することにより、学校の臨時休業等への円滑な対応と保護者への負担軽減を図ることができた。	
21	テレワーク等対応端末整備事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により、新しい生活様式として働き方の新しいスタイルへの変革の必要性が増していることから、国のテレワークシステムの利用による在宅勤務やモバイルワーク等のテレワークに対応する端末を整備し、多様な働き方を可能とする。	令和3年8月5日	令和3年10月1日	2,199,780	2,199,780	0	2,199,000	0	780	0	リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	テレワーク用端末20台等を購入することにより、家族感染による自宅待機への対応を中心とした在宅勤務や庁舎外での利用に対応することができた。さらに急激に需要が伸びたため、不足しがちとなったWeb会議端末やeラーニング端末等としての利用もでき、デジタル・トランスフォーメーションの加速を図ることができた。	
22	農業振興事務	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による農業収入の減少等に備えるため、地域の農業者が収入保険に加入する場合に、加入者が負担する保険料等について助成することで、農業者の負担軽減とリスクへの備えの強化、地域農業の維持を図る。	令和3年6月25日	令和4年3月30日	1,475,000	1,475,000	0	1,475,000	0	0	0	生活に困っている世帯や個人への支援	保険料等を助成することにより、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける農業者の事業継続の支援を行った。	

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

No	交付対象事業の名称	事業の概要	事業開始年月日	事業完了年月日	※単位：円							経済対策との関係	事業実施による効果
					A		B				G		
					総事業費	補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当額	E 起債予定額	F その他	補助対象外経費		
23	地区コミュニティセンター管理運営事業	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図るため、地区コミュニティセンター等に大型ディスプレイ等機材を設置することにより、市内全域を対象とする会議・研修等を分散、オンライン開催する環境を整備する。	令和3年8月1日	令和4年3月31日	3,640,230	3,640,230	0	3,640,000	0	230	0	マスク・消毒液等の確保	全ての地区コミュニティセンターにオンライン環境を整備したことにより、会議・研修等の分散開催が可能となり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。
24	滝沢市地域経済循環支援補助事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により事業経営に影響を受けている市内の飲食店等事業者に対し、キャッシュレス化による新型コロナウイルス感染拡大防止及び経済効果による売り上げの増加を図る。	令和3年7月2日	令和4年3月15日	28,700,623	28,700,623	0	28,700,000	0	623	0	地域経済の活性化	キャッシュレス決済導入に伴うポイント還元費用、販促費用等を補助することにより、地域内の購買行動の促進を図り、飲食店等事業者の事業継続の支援を行った。
25	滝沢市観光協会補助事業	地域の魅力である市内物産の消費が新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により低迷していることから、市内販売業者の売上回復の支援を行う。	令和3年6月30日	令和4年3月31日	600,000	600,000	0	600,000	0	0	0	地域経済の活性化	ネットショップの商品送料を補助することにより、購買行動の促進を図り、販売業者の事業継続の支援を行った。
26	防災倉庫建設事業	新型コロナウイルス感染症対策のため、避難所開設時に新たに必要となる用品等を安定的に保管することにより、災害時に感染拡大防止対策を実施した避難所運営の準備を図る。	令和3年8月6日	令和4年3月29日	23,469,600	23,469,600	0	23,469,000	0	600	0	マスク・消毒液等の確保	新型コロナウイルス感染症対策のため、避難所開設時に新たに必要となる用品等を安定的に保管することにより、災害時に感染拡大防止対策を実施した避難所運営の準備を図ることができた。
27	学校保健特別対策事業費補助金	小中学校での新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために必要な消耗品の購入を行う。	令和3年6月14日	令和4年3月25日	3,751,017	3,751,017	1,875,000	1,876,000	0	17	0	マスク・消毒液等の確保	国の「学校保健特別対策事業費補助金」とあわせ、非接触型体温計、アルコール除菌剤、ハンドソープ等の購入配布を行い、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。
28	広報発行事業	新型コロナウイルス感染症により影響を受けている飲食店等市内機関の応援を行うため、各種SNS等で情報発信を行っているが、その情報を市民へより広く周知するため、チラシを作成し広報紙とともに配布を行う。	令和3年4月1日	令和4年3月31日	15,930,000	1,379,258	0	1,379,000	0	258	14,600,000	情報発信の充実	飲食店情報の発信に加え、全戸配布の広報紙のページを増加し新型コロナウイルス感染症関連情報等を掲載することで、効果的な情報発信につながった。
29	新成人のつどい開催事業	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に伴い、成人式開催会場をより広い会場に変更することで、三密の回避を図りより安心できる式典とする。	令和4年1月7日	令和4年1月9日	2,724,660	2,724,660	0	2,724,000	0	660	0	知見に基づく感染防止対策の徹底	例年より広い会場を借り上げることで、密集を回避することができ、新型コロナウイルス感染症の感染対策を図ることができた。
30	申告相談事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、申告相談会場における相談来場者の密集を避けるための対策を行う。	令和4年2月15日	令和4年3月9日	1,075,700	1,075,700	0	900,000	0	175,700	0	マスク・消毒液等の確保	例年より広い会場を借り上げることで、密集を回避することができ、新型コロナウイルス感染症の感染対策を図ることができた。
31	交通政策推進事務	新型コロナウイルス感染症の拡大により経営に大きな影響を受けている公共交通事業者へ支援金を交付することにより経営の安定化を図る。	令和3年10月15日	令和3年11月8日	24,499,000	24,499,000	0	24,499,000	0	0	0	観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	交通事業者に対し、管理車両台数等に応じた支援金を交付することにより、厳しい経営状況にある交通事業者の負担軽減による路線の減便及び廃止等の抑制を図った。
32	葉の木沢山活動センター便所一部改修事業	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図るため、地域のコミュニティセンターであり、避難所でもある施設の和式便器を洋式便器に改修する。	令和3年10月26日	令和3年12月21日	1,023,000	1,023,000	0	1,023,000	0	0	0	マスク・消毒液等の確保	便器改修に向けた設計業務を実施し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を実施した避難所運営等の準備を図ることができた。
33	滝沢市中小企業等経営支援事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により売上が減少した市内中小企業等に対し給付金を支給する。	令和3年10月29日	令和4年3月17日	31,236,567	31,236,567	0	31,236,000	0	567	0	マスク・消毒液等の確保	新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比較し売上が減少していた中小企業に対し、減少割合に応じた支援金を給付することにより、事業継続の支援を行った。
34	いわて飲食店安心認証店促進事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大対策に取り組んでいる「いわて飲食店安心認証店」を取得した飲食店を支援する。	令和3年10月28日	令和4年2月25日	5,606,050	5,606,050	0	5,606,000	0	50	0	地域経済の活性化	対象の56店舗に対し10万円を支給することにより、飲食店の事業継続の支援を行った。
35	滝沢ふるさと交流館管理運営事業	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図るため、地域のコミュニティセンターであり、避難所でもある施設の和式便器を洋式便器に改修する。	令和3年10月28日	令和4年3月25日	5,097,400	5,097,400	0	5,097,000	0	400	0	知見に基づく感染防止対策の徹底	便器改修を実施し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を実施した避難所運営等の準備を図ることができた。
36	滝沢市体育施設管理運営事業	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図るため、地域のコミュニティセンターであり、避難所でもある施設の和式便器を洋式便器に改修する。	令和3年10月4日	令和3年11月19日	363,000	363,000	0	363,000	0	0	0	マスク・消毒液等の確保	便器改修に向けた設計業務を実施し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を実施した避難所運営等の準備を図ることができた。
37	学校教育振興事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行の行き先を当初の予定から変更する必要が生じたため、この行先変更に伴う企画料等の支払いについて、保護者負担の軽減を図る。	令和3年10月1日	令和3年12月7日	1,410,475	1,410,475	0	1,410,000	0	475	0	家計の暮らしと民需の下支え	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により生じた市内6校分の修学旅行キャンセル料金を負担することにより、保護者の負担軽減を図ることができた。
38	農業振興事務	新型コロナウイルス感染症の影響により中食・外食向けの需要が減少したことから、令和3年産米の概算金価格が前年産より下落しているため、主食用米を出荷する農家に出荷の際にかかる経費を補助することにより、農家の経営安定を図る。	令和3年11月29日	令和4年3月30日	7,695,040	7,695,040	0	7,695,000	0	40	0	生活に困っている世帯や個人への支援	JAを通じて主食用米を出荷する際にかかる検査料、荷役料等を補助することにより、農業経営者の経営安定化を図ることができた。
39	窓口受付システム導入事業	窓口システムの導入により、窓口での住民と職員の接触機会を減らし、また、住民が窓口での呼出順番がわかることでロビーでの三密を防止、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。	令和3年11月19日	令和4年1月14日	636,108	636,108	0	636,000	0	108	0	マスク・消毒液等の確保	窓口業務における市民と職員の接触機会の減少、及びロビーでの三密回避を図ることができ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。
40	健康づくり事業	新型コロナウイルス感染症により、運動をはじめとした健康づくりの機会が減少した事によって発生する健康二次被害が懸念されていることへの対応として、身体数値を可視化できる環境を構築する。	令和3年12月3日	令和4年1月21日	1,159,400	1,159,400	0	1,159,000	0	400	0	地域経済の活性化	健康測定機器等を活用することで市民が運動の成果を客観的に把握することが可能となり、健康二次被害の予防に寄与した。
41	福祉灯油購入費支給事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の影響により、収入が減少した低所得者世帯の冬期間の経済的負担の軽減を図る。	令和3年12月22日	令和4年3月31日	14,156,086	14,156,086	0	7,476,000	0	6,680,086	0	生活に困っている世帯や個人への支援	県との共同により、低所得世帯の灯油購入費を助成することで、負担軽減を図ることができた。
42	新型コロナウイルス感染症に対応した総合計画策定のためのデータ分析等事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の影響により、総合計画策定に必要な対面でのワークショップ等が開催できないため、代替として市民アンケートデータの分析と因果関係モデルの作成を行い、新型コロナウイルス感染症に対応した総合計画の策定を行う。	令和3年12月13日	令和4年3月25日	4,792,632	4,792,632	0	4,792,000	0	632	0	イノベーションの促進	市民アンケートの内容を踏まえた分析モデルの作成を行い、市民の声を分析することで、新型コロナウイルス感染症への対策を踏まえた計画の作成に寄与した。
43	労働環境整備事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた地域経済の維持のため、就職サポート事業の展開に必要な措置を行う。	令和4年2月15日	令和4年2月28日	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000	0	0	0	雇用の維持	サーモカメラ、飛沫防止パーテーション等を会場に設置することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図りながら、就職サポートイベントを実施することができた。
44	交通政策推進事務	新型コロナウイルス感染症の拡大により経営に大きな影響を受けている公共交通事業者へ支援のため、公共交通利用の動機付けガイド等を作成して市民へ配布し、収束後の公共交通の利用喚起を図る。	令和3年12月24日	令和4年3月25日	499,400	499,400	0	499,000	0	400	0	観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	公共交通ガイドを作成し市民へ配布することにより、公共交通の利用喚起となり、公共交通事業者の支援につながった。

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

No	交付対象事業の名称	事業の概要	事業開始年月日	事業完了年月日	※単位：円							経済対策との関係	事業実施による効果		
					A					B				G	
					総事業費	補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当額	E 起債予定額	F その他	補助対象外経費				
45	農業振興事務	新型コロナウイルス感染症の影響により中食・外食向けの需要が減少したことから、令和3年産米の概算金価格が前年産より下落しているため、主食用米を出荷する農家に出荷の際にかかる経費を補助することにより、農家の経営安定を図る。	令和4年1月19日	令和4年3月30日	23,154,000	23,154,000	0	23,154,000	0	0	0	生活に困っている世帯や個人への支援	JA等を通じて主食用米を出荷する際にかかる検査料、荷役料等を補助することにより、農業経営者の経営安定化を図ることができた。		
46	公立学校情報機器整備費補助金	市内小学校について、児童1人1台端末の整備による急速な学校ICT化に対応するため、学校におけるICT環境の設計や使用マニュアルの作成のほか、臨時休業期間におけるオンラインによる家庭学習の実施に関する支援等を行うGIGAスクールサポーターの配置を行う。	令和3年10月1日	令和4年3月31日	3,141,600	3,141,600	1,385,000	1,300,000	0	456,600	0	学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	国の「公立学校情報機器整備補助金」とあわせ、GIGAスクールサポーターの配置に必要な環境の整備を実施し、市内小学校9校における円滑な教育実施を行った。		
47	公立学校情報機器整備費補助金	市内中学校について、生徒1人1台端末の整備による急速な学校ICT化に対応するため、学校におけるICT環境の設計や使用マニュアルの作成のほか、臨時休業期間におけるオンラインによる家庭学習の実施に関する支援等を行うGIGAスクールサポーターの配置を行う。	令和3年10月1日	令和4年3月31日	2,690,952	2,690,952	1,187,000	1,100,000	0	403,952	0	学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	国の「公立学校情報機器整備補助金」とあわせ、GIGAスクールサポーターの配置に必要な環境の整備を実施し、市内中学校6校における円滑な教育実施を行った。		
48	滝沢市IPUイノベーションセンターWEB会議環境強化事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、WEB会議等の利用目的による会議室の利用が増加していることから、WEB会議を円滑に行うための環境の強化を図る。	令和4年1月25日	令和4年3月18日	2,491,500	2,491,500	0	2,491,000	0	500	0	安全・安心を確保した社会経済活動の再開	WEB会議ブース、WEB会議用プロジェクター、スタンド付きモニター等を購入することにより、新型コロナウイルス感染症への対策を行いながらも経済活動を実施できる環境を整備することができた。		
49	学連携活性化事業 ※No.1とあわせて1事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている学生を支援するため、会計年度任用職員としての雇用やインターネット等を通じた情報発信を行うことで、よりよい学生生活を送ることに繋げることを目的とする。	令和3年4月1日	令和4年3月31日	3,340,178	3,340,178	0	3,340,000	0	178	0	情報発信の充実	新型コロナウイルス感染症の感染対策を実施したうえで学生を会計年度任用職員として雇用し、情報発信等の業務を行うことで、効果的な情報発信の実施に寄与するとともに、学生の生活への支援につながった。		